

# 第12回『日本語体験コンテスト in ホーチミン』

## 実施報告書



後列左より：土屋総務委員、大塚審査委員、DUYEN 先生（ドンズー日本語学校）、細谷首席領事（在ホーチミン日本国総領事館）、菊川実行委員長、杉支店長（ANA ベトナム総代表）、HOE 名誉委員（ドンズー日本語学校）、HOANG THI HANG 先生（HONG BANG 国際大学）、石坂審査委員長

前列左より：入賞者5名 DO THI HAI VAN、NGUYEN VO HOAI VY、NGUYEN TAN、BUI PHAM THANH PHUONG、NGUYEN NGOC PHUONG LOAN

- 【開催日】 2019年8月10日(土) 予選会 12:00～ 本選会 13:30～
- 【会場】 ベトナム・ホーチミン市 HONG BANG 国際大学
- 【主催】 一般財団法人 共立国際交流奨学財団
- 【現地運営団体】 ドンズー日本語学校、HONG BANG 国際大学
- 【後援】 日本国文部科学省  
在ホーチミン日本国総領事館  
全日本空輸株式会社ホーチミン支店
- 【協賛】 株式会社 共立メンテナンス
- 【協力団体】 ベトナム国家大学ホーチミン市人文社会科学大学  
さくら日本語学校

## <総評>

2008 年より始まった「日本語体験コンテスト in ホーチミン」は、2019 年度で第 12 回目を迎えました。

第 12 回「日本語体験コンテスト in ホーチミン」は 8 月 10 日(土)、ベトナム・ホーチミン市 HONG BANG 国際大学にて開催されました。

一次予選会では、日本の地理、政治、経済、文化、文学、社会、流行など幅広い分野から、聞き取り問題 30 問が出題されました。今年度も日本に渡航歴のない人を対象に行ったため、普段から日本の時事問題に関心を持っていないと非常に難しい問題だったかと思います。コンテスト参加申込者は 71 名、当日の参加者は 51 名でした。

そして、予選会を通過した 18 名が、本選会の 3 分間即興スピーチに進みました。本選会の即興スピーチでは、その場で出された 3 つの課題、

①日本では翻訳機が売られています。もしあなたが翻訳機を手に入れたら、日本語を勉強しないで翻訳機を使いますか？それとも使わないで日本語を勉強しますか？その理由を話してください。

②日本政府は「日本人は働きすぎる」という問題から、働き方を変えようとしています。働きやすくするためにどんな方法があると思いますか？その方法を教えてください。

③日本語を習得するのは難しいと思いますか？それとも簡単だと思いますか？その理由を話してください。というテーマから 1 つを選択し、5 分間のシンキングタイムの後、3 分間の即興スピーチを行いました。テーマ①を選択した人は 10 名、テーマ②を選択した人は 4 名、③を選択した人は 4 名で、やや偏りが見られました。

そして、審査委員 3 名による審査の結果、入賞者 5 名が選ばれ、賞状と賞品目録が授与されました。

入賞賞品としては、2020 年 1 月 19 日(日)～1 月 26 日(日)(7 泊 8 日 1 泊機内泊)の日程で、日本体験旅行に参加する権利を与えられました。

この日本体験旅行を通じて、日本の生活や文化を直接肌で感じ、日本への関心・理解をより深め、日本に好感を持ってもらえればと思います。また、日本留学の夢・将来の夢を実現するきっかけにもらえればと思います。

## <実施報告>

### ■ 予選会

予選会	12:00～	開会の辞・注意事項説明
	12:05～	予選（日本語聞き取り問題 30 問）

日本の地理、政治、経済、文化、文学、社会、流行などについての聞き取り問題 30 問



予選会の様子



応募総数 71 名中、51 名が参加  
一次予選(聞き取り問題)に挑戦

### ■ 本選会

**成績上位者 18 名が本選会へと出場しました！**

本選会	13:30～	予選通過者発表
	13:40～	開会の辞・審査委員紹介・注意事項説明
	13:50～13:55	シンキングタイム(5 分間)
	13:55	スピーチ(質疑応答あり)
	15:00～	アトラクション

### スピーチ課題

①日本では翻訳機が売られています。もしあなたが翻訳機を手に入れたら、日本語を勉強しないで翻訳機を使いますか？それとも使わないで日本語を勉強しますか？その理由を話してください。

②日本政府は「日本人は働きすぎる」という問題から、働き方を変えようとしています。働きやすくするためにどんな方法があると思いますか？その方法を教えてください。

③日本語を習得するのは難しいと思いますか？それとも簡単だと思いますか？その理由を話してください。





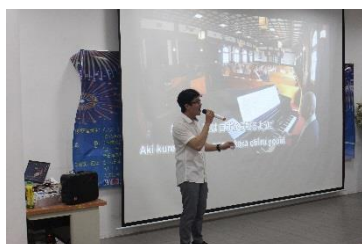
本選会の様子



3 分間の即興スピーチの後、  
審査委員からの質問に答えます。

5分間のシンキングタイムの後にそれぞれの即興スピーチを発表してもらいますが、最初の1人を除き全員が、自ら手を挙げて次のスピーチ者に指名されるよう、アピールしていました。また、18名中16名が2分半～3分にスピーチをまとめ上げ、且つ『起承転結』のあるスピーチにより主張したい意見が分かりやすく、非常にレベルの高い本選会でした。普段からスピーチの練習をされていることが見受けられました。

スピーチの後には審査委員から質疑応答がありますが、質問に対しても堂々と答え、自分のスピーチを更に深みのあるものに仕上げていました。



各学校がこの日の為に練習してくれました。会場は大盛り上がりでした！

## ■表彰式

表彰式	15:30～	「夢・日本体験賞」発表(5名)
-----	--------	-----------------

### <式次第>

- 一、開会の辞
- 一、実行委員長挨拶
- 一、来賓挨拶
- 一、審査委員長講評
- 一、賞状授与
- 一、奨励賞授与
- 一、閉会の辞

### <実行委員長 挨拶>



菊川実行委員長

### <来賓 挨拶>



在ホーチミン日本国総領事館  
首席領事 細谷 和則 様



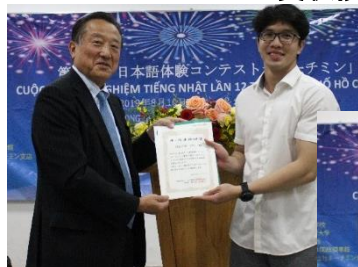
全日本空輸株式会社ホーチン支店  
支店長 杉 正純様

### <審査委員長 講評>



石坂審査委員長

### <賞状授与>



菊川実行委員長より入賞者 5 名に  
賞状・目録が授与されました。

### <奨励賞授与>

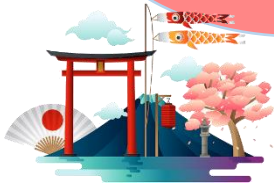


HOE 名誉顧問より一次予選通過者 13 名に  
奨励賞が授与されました。

## ～入賞賞品 『夢・日本体験賞』～



入賞者 5 名には、  
『夢・日本体験賞』  
(7 泊 8 日の日本体験旅行)  
を贈呈致しました。



氏 名	在籍校
グエン ヴォ ホアイ ヴィ NGUYEN VO HOAI VY	ドンズー日本語学校
ブイ ファム タン フーン BUI PHAM THANH PHUONG	さくら日本語学校
ドー ティ ハイ ヴァン DO THI HAI VAN	ドンズー日本語学校
グエン タン NGUYEN TAN	ドンズー日本語学校
グエン ゴック フオン ロン NGUYEN NGOC PHUONG LOAN	師範大学

## ＜ 講 評 ＞



審査委員 大塚 博

(一財) 共立国際交流奨学財団 奨学金選考委員  
元文化服装学院 学務部長

12 回目になる「日本語体験コンテスト」が 8 月 10 日にホーチミンで開催されました。応募者は 71 名、当日の出席は 51 名で前年と比べると減少となりました。予選会の出題は例年と比べてやや易しい感じはしたもの、予選通過者 18 名が 15 点以上と、平均点の高さが推測できます。

本選に進んだ皆さんに与えられたスピーチのテーマは、やや取り組みにくい印象を受けました。「日本語を勉強するうえで、翻訳機があったら使いますか?」、「日本人は働きすぎる、その解決方法は?」、「日本語の習得は難しいか、簡単か?」、いずれもその理由や方法を 3 分以内でまとめるというものでした。18 名のうち 10 名が「翻訳機」を選択したのは意外でした。ほとんどの発表者が言葉を学ぶことはただ言葉を習得することを目的とするのではなく、日本の文化や社会などを学ぶことになる、という内容でした。日本語を習得することを通して、日本をより深く知りたい、好きな日本をもっと好きになりたいという思いが込められているようで、審査員として何とも嬉しい限りです。

審査員としてスピーチの聞き取りに苦労することはしばしばですが、何よりも大切な点は、自分の思うことを若者らしく大きな声で伝えることではないでしょうか。文法やアクセントなどの違いはそれほど気になるものではありません。もし笑顔やユーモアがあれば少しの誤りは帳消しになります。

今回入選された 5 名の方は、1 月に行われる日本旅行を大いに楽しんで来て下さい。豊富なメニューが用意されていますから、日本語を使って日本や日本人の良いところ、気になるところを感じ取って来て下さい。日本をますます好きになってくれたら幸いです。また、他の 5 ヶ国の方々とともに大いに交流して下さい。皆さんの将来に大変役に立つ経験であると確信しています。